

(ココロボ) オンライン相談「KOKOROBO」の活用

2023年5月 月例記者会見資料

保健福祉部保健所保健・感染症課、市民部セーフコミュニティ課

1.オンライン相談「KOKOROBO」の概要

- ◇国立研究開発法人『国立精神・神経医療研究センター(NCNP)』が2021年4月から運用
- ◇メンタル不調の予防と不調のある方への早期対応、医療機関への橋渡し
- ◇オンライン相談対象エリア:東京都、所沢市、川口市、横浜市、静岡市、 (12エリア) 豊田市、名古屋市、新城市、京都市、米子市、 福岡市、郡山市(5/25から利用可)
- ◇対象エリアのメリット: NCNPによるオンライン相談、医療機関の紹介





今のところ心配なさそう

「AIチャットボット」で気持ちを整理

対象エリア外にお住いの方

ストレスセルフチェック

こころの状態を簡易診断

必要に応じて

AIチャットボットを紹介

気持ちを整理して終了

オンラインで相談してみよう 中等度以上

2.オンライン相談「KOKOROBO」利用フロー図 ~NCNPとの連携~



郡山市 (対象エリア) 市内在住、市内への通勤・通学者

- ① アンケート、メールアドレス等の登録
- ② ストレスセルフチェック(23項目)

《こころの状態を3つに分類》

軽

AIチャット

ボットで

気持ちを 整理

軽度未満

判定後、1か月 後に質問メー ルが届く

回答内容が軽 度未満の場合、

フォローアッ プ終了

度 中等度以上

オンライン相談

臨床心理士による

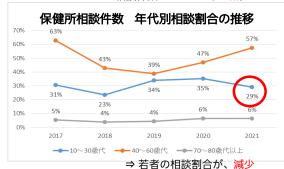
1か月後に 状況によって臨床心 メールで 理十が市内の医療機 フォロー 関に受診を依頼 アップ

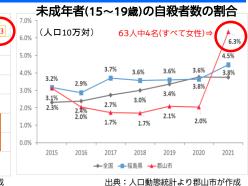
市内の提携医療機関 (5か所)を受診

3.取り組みの背景(EBPM)









⇒減少傾向にあったが、2021年に増加



【現状分析】

- 自殺者数の増加に対し、相談 件数は減少
- 女性や若者の相談割合が減少
- ・コロナ禍では、保健所への相談 電話が繋がりにくい時期があった

相談しやすい体制の充実、 不調のある方への早期対応が必要

4.今後の取り組み

- ◇広報こおりやまやSNS等で情報発信
- ◇市のWebサイト(心と体の健康サイト「ココカラこおりやま」)に掲載
- ◇郡山市セーフコミュニティ自殺予防対策委員会との連携